浜田市立第一中学校 学校だより　第５号
令和８年９月１５日（火）

一中だより

〒697-0024　浜田市黒川町3745
TEL　0855-22-0946
FAX　0855-22-0947
E-mail　dai1@hamada.ed.jp

浜田市立第一中学校ＨＰはこちらから

実りの秋、充実した2学期に向けて

校 長　領 家 弘 典

今年の夏休みも、例年以上に厳しい暑さが続きました。その中でも、活動の時間や方法を工夫して、部活動などに一生懸命練習に取り組む姿が印象的でした。県総体・県吹奏楽コンクール・中国大会・全国大会に出場した皆さんの健闘を称えます。今年度は浜田市で開催された大会も多数ありました。大会の役員として協力した皆さんにも深く感謝します。入賞等の結果については一中のＨＰをご覧ください。

２学期は、体育祭や合唱コンクールなどの大きな行事があります。それぞれの行事で、生徒の皆さんが仲間と力を合わせて取り組むとともに、スローガンなどで掲げたみんなの目標の実現のために、自分自身にできることを、状況に応じて自分なりに考えて取り組んでいくことを期待しています。

８月末に行われた、「少年の主張浜田市大会」では、各校の代表が様々な視点に立った弁論を発表しました。ケーブルテレビでも放映されますのでぜひご覧ください。本校代表の山本悠希音さんは最優秀賞二席に入賞しました。１年生が聴衆として参加し、立派な態度で聴きました。「思いを込めて話すこと」と「傾聴して相手の思いを受け止めること」の両方がそろった充実したひと時でした。

「全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組」

全国学力・学習状況調査（３年生対象、４月実施）の結果が公表されました。その結果をふまえ、本校の調査結果の概要と分析、今後の取組についてお知らせします。

【本校の学力結果の概要】

○国語：平均正答率は、全国平均をやや上回る。
○数学：平均正答率は、全国平均をやや上回る。
○英語：平均IRTスコアは、全国平均と同程度。

平均正答率（国、数）
平均IRTスコア（英）

	浜田市	島根県	全国
国語	60.0	62.0	63.9
数学	54.0	53.0	57.0
英語	473	473	499

※「IRTスコア」
「項目反応理論」と呼ばれる分析方法。標準スコアは500。生徒それぞれで異なる問題に解答している部分があり、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めにスコアが算出される。

○国語について：「思考力・判断力・表現力等」の「読むこと」が、県平均や全国平均を上回っている。教科の指導に加え、朝読書や昨年度から始めた要約学習などの効果も考えられる。問題形式では「記述式」の正答率が県平均や全国平均を上回っている。授業や様々な活動において書く活動を積極的に取り入れてきたことが効果的だったと考えられる。
○数学について：「数と式」「関数」「データの活用」で県平均や全国平均を上回っている。選択式や短答式の正答率が高く、ＡＩドリル等での学習成果とも考えられる。県平均と同程度のものが多かった。難易度の高い問題での「無回答率」が県や全国の割合より低く、問題に粘り強く取り組む姿勢が結果に表れているものと考えられる。
○英語について：スコアの分布状況では中位層が多く、全体的には基礎力が身についている生徒が多いと考えられる。理由をつけて英文を書くことができる生徒は多かったが、そうでないパターンの英文は正答率が低く、表現のパターンを広げていくことが課題である。

【質問紙調査の回答状況から】

○自分には、よいところがあると思う。86.8%（全国 84.0、県 84.0、浜田市 83.0）
○普段、家庭学習を１時間以上している。38.8%（全国61.6、県46.4、浜田市38.7）

【今後の方策とお願い】

◆「要約学習」や「ＡＩドリル」の活用を継続していきます。
◆家庭学習の質の充実に向け、１年：８０分、２年：９０分、３年：１００分を最低家庭学習時間として示しています。学校でも指導を続けますのでご家庭での声掛けや見守りもお願いします。
◆キャリア教育の充実をめざし、各学年で様々な体験活動を予定しています。（１年：職場訪問、２年：職業講話、３年：職場体験）ご家庭や地域の皆様のご協力をお願いします。

“学級目標”を紹介します③
3年1～4組・青空学級

3年1組　小川 瑠愛／福永 来翔

私たち3年1組の学級目標は、**『これがΣ（シグマ）の威力！〇〇も世界レベル』です。**「これがΣの威力」のΣには、足し合わせていくという意味があり、35人の個性を足し合わせていけばすごい威力になるということを表しています。「〇〇も世界レベル」の〇〇には、それぞれの目指すことを入れ、高い目標に向かってどんどん挑戦していこうという思いが込められています。35人全員がそれぞれの威力を発揮できるように頑張ります。

3年2組　大地本 くるみ／久保 優翔

3年2組の学級目標は、**『てっぺんは頂き！キラキラ輝くサンサン太陽33人はプリキュア＃敵は他クラス』**です。「てっぺんは頂き」にはどんな学校行事でも1位をとるという思いが、「キラキラ輝くサンサン太陽33人はプリキュア」にはクラス全員が太陽のように輝き、プリキュアのような人になるという思いが込められています。3年2組はクラス全体で仲が良く、とても明るいクラスで、みんなで協力して行事などの活動に取り組むことができます。

3年3組　菊池 洸助／徳富 らん

私たちの学級目標は、**『それいけ！！3年3組たなか』**です。たなかの「た」には、互いに高め合う、「な」には何事にも挑戦、「か」には枯れない花のように粘り強くという意味が込められています。私たちのクラスは、とにかく笑顔が絶えないクラスです。みんなとても明るく、何事にも全力で仲間を励ますことのできる生徒がたくさんいます。中学校生活最後の1年を全員で充実した、思い出に残るようなクラスになるように全員で全力でがんばります。

3年4組　大谷 絆七／谷川 洸伍

3年4組の学級目標は、**『はちゃめちゃわちゃ4組』**です。この学級目標に込められた思いは、4組は、静かな人が多いので、みんなをはちゃめちゃわちゃにしたいと思ったからです。「はちゃめちゃ」には、みんなの個性を生かして4組らしさを出そうという意味が込められています。「わちゃ」には、何事にも全力で取り組み、最高の思い出を作ろうという決意が込められています。

青空学級　若森 清一朗

ぼくたちの学級目標は、**『わすれない』**です。この目標にした理由は、話をしていく中で、中学生活で大切にしたいことが見えてきたからです。学級目標のサブタイトルの中に、一人一人のわすれたくないことを入れました。一つ目が「中学校でまなんだこと」、二つ目が「提出物」、三つ目が「時間」です。これらの目標のようにやるべきことをきちんとし、学校の思い出をわすれないようにしていきたいです。

生徒指導の窓

【 感動を届ける「人と人とのつながり」を 】

2学期がスタートして3週間が経ち、学校生活のペースも整ってきました。現在、校内では体育祭に向けた取り組みが本格化しており、生徒たちの熱気あふれる声が響き渡っています。

体育祭の最大の魅力は、目標に向かって力を合わせる中で生まれる「人と人との関わり」です。学年を超えて声を掛け合い、ときに意見をぶつけ合いながら一つのものを創り上げる過程には、互いを思いやり支え合う大切な学びが詰まっています。



≪体育祭に向けた生徒集会の様子≫



生徒たちには、仲間と深く関わり抜くことで、自分たちの限界を超えていく達成感を味わってほしいと願っています。そしてその熱量と絆は、当日応援に駆けつけてくださる保護者や地域の方々の心に必ず届くはずです。

一生懸命に汗を流し、励まし合う生徒たちの姿は、見る人に大きな元気や勇気を与えてくれます。体育祭という挑戦を通して、一回り大きく成長する子どもたちの姿を、温かく見守っていただければ幸いです。（生徒指導主事 竹谷）